

2013年度は、こんな「チャレンジ」がありました！



野菜づくり

自分でいろいろ野菜を作ってみたり、食育にもなると思い、チャレンジしました。子どもも実がなるのを楽しみにしており、花が実になるというところを、野菜栽培の体験を通して、理解してもらえました。
瑞穂市 大橋さん



初めてのケーキづくり

購入するケーキは、仲間8人で作ることにしました。たくさんのごきぶり団子ができ、周りの方にも配ることができました。
岐阜市 廣見さん

初めてのケーキづくり

2014年度 Let's チャレンジ 大募集



DEKOモニターさんの「やってみたい」を聞きました！

いつもは読まない種類の本を読みたいです。
多治見市 ぶるさん

グリーンカーテンで、今年は白色のニガウリに挑戦してみたいです。緑のニガウリより苦味も少ないらしいのでそれなら家族も食べてくれるかな？
関市 健ちゃんママさん

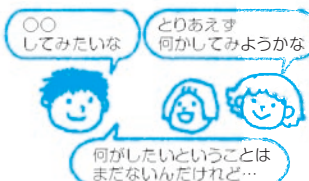
階段下の空きスペースをプチリフォームして、棚を作りたいです。私にだってきっとできる日曜大工！
本巣市 彩拓ママさん

寄せ植えなどのガーデニングをしてみたいです。
神岡町 松山さん

何年も掃除してないキッチンの換気扇を、生協の強力洗剤を使ってきれいにしたいです。
羽島市 まゆママさん

Let's チャレンジ 応募の流れ

案内募集 → 応募 → 仲間集め・テーマ決定 → 実施 → 感想用紙提出 → 応援金のお渡し



Let's チャレンジのお約束

- 1人の組合員さんが申請できる「Let'sチャレンジ」は年度内1回です。
- チャレンジの内容は、政党・選挙運動、宗教運動、カンパ・募金への流用、営利目的の販売行為・またはその類似行為とみなされる場合を除き、自由です。
- チャレンジはどなたでも参加できますが、組合員ご本人でない方への応援金は支払われません。
- 応援金は、組合員さんお1人につき上限で500円(実費)が支払われます。領収書もしくは証明できるものを必ず「感想用紙」に添付してください。
- 「感想用紙」は、チャレンジ実施後1ヶ月以内に提出ください。未提出の場合は、応援金は支払われません。
- 応募多数の場合は抽選となる場合もあります。

募集期間：2014年4月21日(月)～2014年12月21日(日)

Let's チャレンジ へのお申し込みは 下記の申し込み用紙に記入の後、配達担当者、ステーション、お店のカウンターにご提出ください
お問い合わせ ☎ 058-370-6873 ぐらしの活動グループ 月～金 9:00～17:00

2014年度 Let'sチャレンジ 申し込み用紙 → コープぎふ 支所・センター・店 行き

申し込み日 年 月 日

代表者のお名前

組合員コード (7ケタの番号)

一緒にチャレンジする人数..... 組合員 人
わがっている範囲でOKです その他 人

チャレンジの内容は決まっていなくても大丈夫！
内容が決まっていれば、簡単にお書きください

こんなことにチャレンジします！！

※いただいた情報は「Let'sチャレンジ」以外には使用しません

やってみたい のはじめてのいっぽ

2014年度 Let's チャレンジ

巻頭
特集



あなたの「やってみたい」を応援します。

普段、やってみたいと思っていても、いま一步踏み切れなかったこと、ありませんか？

これを機会にLet'sチャレンジ！チャレンジは、お1人でも、お友達どうしてもOK。

「やってみたい」宣言をしていただいた方に、お1人につき500円の応援金をお渡しします。

Let'sチャレンジ とは？

「わたし発(やりたいこと、やれること)を大切に、暮らしづくりを応援します」をコンセプトに、お一人おひとりの「何かやりたい」「やってみたい」の気持ちをサポート。
2005年度よりスタートした取り組みは、今年で10年目を迎えます。

2013年 5月19日

高橋尚子杯ぎふ清流 ハーフマラソン (3kmコース)に チャレンジしました。

私たちは、大垣市の同じ町内に住む友人グループ。普段から身体を動かすことは好きでしたが、マラソンはみんな初挑戦です。メンバーの1人、上田さんの「こんな大会があるんだけど、出てみない？」という提案で、「3キロならいけるかも」と軽いノリでスタートしましたが、毎日の練習はつらくて挫折しそうになることも。そんな時は仲間で励ましあい、大会後の豪華ランチを目標にがんばりました。

500円の使いみち？ → 完走のあとの豪華ランチに自分たちへのご褒美に、いつもより、ちょっぴりリッチなランチを楽しみました

清水さん ●夫・子ども2人・お母さんの5人家族

ダイエットできるかも?!
と思いチャレンジしました

1人では難しいことも、仲間とチャレンジすれば、情報もアイデアもたくさんでできます。何かしてみたいことがあれば、先ず周りに声をかけてみる。意外とスムーズに実現するかもしれません。

渡辺さん ●娘2人が嫁ぎ、夫・ペットの3人(?)暮らし

体力アップを目指して
チャレンジしました

普段から、してみたいこと、気になることを意識しておくといいですね。Let'sチャレンジのような機会が後押ししてくれて、カタチになりますよ。ほかの人のチャレンジを参考に、自分流に置き換えてみて。

藤田さん ●夫・子ども3人の5人暮らし

がんばってる姿を子どもたちに
見せてたくてチャレンジしました

チャレンジをして、達成感が味わえました。「走る=つらい」イメージでしたが、仮装して走っている人がいたり、バザーがあったり、お祭りみたいな雰囲気でも楽しかったです。チャレンジの先に、イメージとは違う世界があるかもしれませんよ。

マラソンに参加したメンバーの4人

(写真右はご都合でDEKOの取材には参加されていませんが、一緒にチャレンジした上田さんです)

